

美浜・三方地域  
循環型社会形成推進地域計画

平成26年1月14日

美浜・三方環境衛生組合  
美浜町・若狭町（三方地域）

# 目 次

## ◎ 美浜・三方地域 循環型社会形成推進地域計画

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	3
3	施策の内容	5
4	計画のフォローアップと事後評価	7
	添付資料-1 対象地域図	8
	添付資料-2 現有処理施設の概要	9
	添付資料-3 処理形態別人口・汚水衛生処理率の推移	10
○	様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1	11
○	様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2	13
○	様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧	14
	参考資料様式4 施設概要（し尿処理施設系）	15
	参考資料様式6 計画支援概要	16

## 1. 地域の循環型社会を形成するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名：美浜町及び若狭町（三方地域）

面積：248.89km<sup>2</sup>

人口：18,726人（平成25年4月1日現在）

地域の要件：豪雪地域

区分/市町村	美浜町	若狭町 三方地域	計
面積 (km <sup>2</sup> )	152.32	96.57	248.89
構成比	61.2%	38.8%	100.0%
人口 (人)	10,385	8,341	18,726
構成比	55.5%	44.5%	100.0%

注) 人口は平成25年4月1日現在。

### (2) 計画期間

本計画は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

美浜・三方環境衛生組合（以下、「本組合」という。）は、美浜町、若狭町の二町で構成されているが、処理対象区域は美浜町と若狭町三方地域となる。

この地域は、福井県の南西部に位置し、若狭湾国定公園の中心部にあつて国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録された「三方五湖」をはじめ、豊かな自然に恵まれた観光資源を有し、多くの観光客が訪れる。

生活排水処理対策としては、公共下水道事業、農・漁業集落排水処理事業及び合併処理浄化槽整備事業を推進しているところであるが、これらを利用していない家庭や事業所については生活雑排水を公共用水域に直接に排水していることとなり、三方五湖を始めとする河川、池沼等の水質の悪化が懸念される。

したがって、生活排水による水質汚濁を防ぐため、生活排水対策の必要性等について住民に理解を求め、積極的に水質保全に取り組んでいく生活環境を築いていくを進めていく。

#### (4) 広域化の検討

今回の施設整備にあたり、本組合の構成町と隣接市町村との広域化について考えられるが、更新時期の相違や地理的要因などにより現状では困難であるとの結論に至り、本地域での単独整備を実施するものである。

なお、今後も引き続き広域化へ向けた協議・検討に取り組んでいくものとする。

## 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 生活排水の処理の現状

平成 24 年度の生活排水の処理状況及びし尿・浄化槽汚泥等の排出量は次のとおりである。生活排水処理人口は、全体で 18,726 人であり、水洗化人口は 16,644 人、汚水衛生処理率 88.9% である。

し尿発生量は 1,502.5 kl/年、浄化槽汚泥発生量は 4,657.2 kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 6,159.7 kl/年である。

生活排水の処理現状（平成24年度）

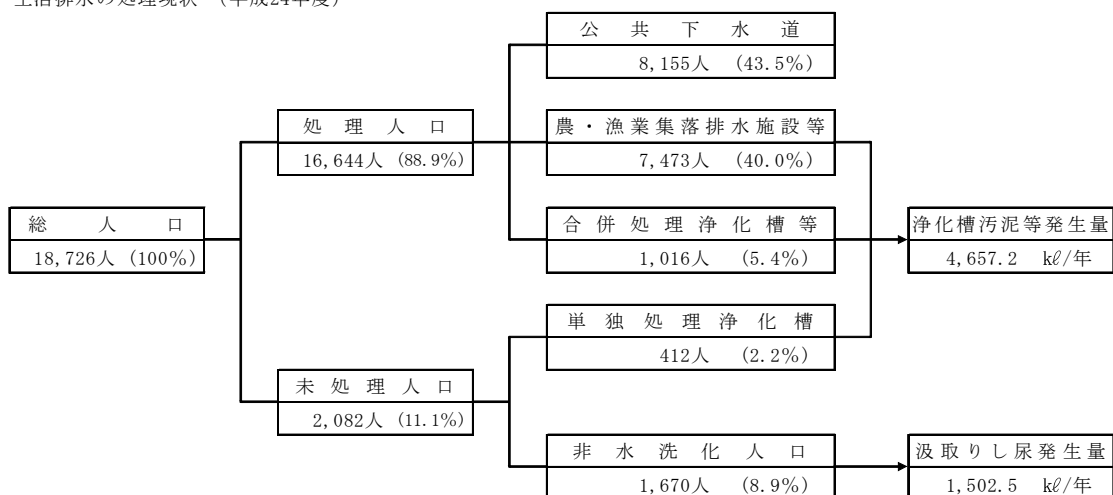


図 1 生活排水の処理状況フロー [平成 24 年度]

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げるとおりとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

		平成24年度実績	平成30年度目標
処理形態別人口	公共下水道	8,155人 (43.5%)	7,789人 (44.6%)
	農・漁業集落排水施設等	7,473人 (40.0%)	6,665人 (38.2%)
	合併処理浄化槽等	1,016人 (5.4%)	1,427人 (8.2%)
	未処理人口	2,082人 (11.1%)	1,577人 (9.0%)
合計		18,726人	17,458人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,503 kℓ	1,022 kℓ
	浄化槽汚泥量	4,657 kℓ	4,453 kℓ
	合計	6,160 kℓ	5,475 kℓ

注) 浄化槽汚泥には農・漁業集落排水汚泥量を含む。

### 3. 施策の内容

#### (1) 発生抑制、再使用の推進

##### ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、家庭でできる簡単な生活雑排水対策例を紹介するなどの啓発活動を行う。また、下水道、農・漁業集落排水区域内の地域については、継続して下水道、農・漁業集落排水施設への接続を推進し、区域外については、汲取りや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。

#### (2) 処理体制

##### ア 生活排水処理の現状と今後

本地域における公共下水道及び農・漁業集落排水処理事業は整備が完了しているが、まだ未接続の世帯があるため、今後、計画的な接続の推進に努めることとする。また、公共下水道等の整備を行う予定がない区域については、合併処理浄化槽による生活排水処理を促進する。

し尿、浄化槽汚泥及び農・漁業集落排水汚泥の処理については、「美方し尿処理場」を汚泥再生処理センターとして更新し、汚泥等を有効利用することにより、循環型社会の形成を図る。

##### イ 今後の処理体制の要点

- ◇ 「美方し尿処理場」を汚泥再生処理センターとして更新することとし、汚泥等を有効利用することにより、循環型社会の形成を図る。
- ◇ 公共下水道等の整備を行う予定がない区域については、合併処理浄化槽による生活排水処理を促進する。

(3) 処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

表 2 のとおり必要な施設整備を行う。

表 2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	汚泥再生処理センター	美浜・三方環境衛生組合 汚泥再生処理センター 整備事業	21 kℓ/日	美浜町内	平成 27 年度 ～平成 28 年度

(整備理由)

事業番号 1 「美方し尿処理場」は平成 2 年度に供用開始しているが、稼働後 23 年を経過していることから耐用年数を超過する設備・機器等が多くあり老朽化が進行している状況であるため、汚泥再生処理センターとして更新し、さらに汚泥等を有効利用することにより循環型社会の形成を図る。



(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3) の施設整備に先立ち、表 4 のとおり計画支援事業を行う。

表 4 実施する計画支援事業

事業概要	事業名	事業内容	事業期間
3 1	美浜・三方環境衛生組合汚泥再生処理センター整備事業に係る調査・設計業務	工事発注支援等業務	平成 26 年度

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、福井県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

添付資料－1 対象地域図



**添付資料－２ 現有処理施設の概要**

< 現有施設 >

施設名称	エコクル美方	
設置主体	美浜・三方環境衛生組合	
所在地	福井県三方上中郡若狭町向笠128-13-1	
敷地面積	15,541m <sup>2</sup>	
ガス化溶融施設	竣工年月	平成15年3月
	処理能力	22t/日 (22 t /24h×1炉)
	処理方式	全連続燃焼式 (ガス化溶融処理方式)
	余熱利用	温水供給 (場内利用)
	灰処理	主灰：溶融スラグ化、飛灰：薬剤処理
	運転管理	委託
リサイクルプラザ	竣工年月	平成15年3月
	処理能力	8.5t/5h
	処理対象物	不燃ごみ、粗大ごみ、缶類、びん類、ペットボトル、白色発砲トレイ、ダンボール、廃蛍光管、乾電池
	処理方式	粗大・不燃ごみ：破碎選別 缶類：選別・圧縮 びん類：手選別 ペットボトル・白トレイ：減容 紙類：圧縮 蛍光管：破碎等
	プラザ機能	展示コーナー、研修室、体験学習室
	運転管理	委託
堆肥化施設	竣工年月	平成17年3月
	敷地面積	12,518m <sup>2</sup>
	処理能力	畜産糞：27t/日 生ごみ：3.6t/日 せん定枝：3.5t/日 集落排水汚泥：2.2 t /日
	処理方式	ロータリー攪拌方式
	運転管理	委託
貯蔵施設	福井県三方郡美浜町興道時22-5	

施設名称	美方し尿処理場
設置主体	美浜・三方環境衛生組合
所在地	福井県三方郡美浜町久々子31-3
敷地面積	9,483m <sup>2</sup>
竣工年月	平成2年3月
処理能力	41kℓ/日 (し尿：30kℓ/日、浄化槽汚泥：11kℓ/日)
処理方式	高負荷脱窒素処理方式＋高度処理方式
高度処理	凝集沈殿＋急速ろ過＋活性炭吸着
汚泥処理	脱水＋乾燥・焼却
運転管理	委託

施設名称	一般廃棄物最終処分場
設置主体	美浜・三方環境衛生組合
所在地	福井県三方郡美浜町新庄291-36-4
埋立開始	平成17年4月
埋立対象	不燃残渣、溶融飛灰 (固化物)
埋立面積	約2,150m <sup>2</sup> (埋立地棟)
埋立容量	約11,800m <sup>3</sup>
埋立方式	被覆型最終処分場
遮水工	RC構造＋遮水シート＋漏水検知システム
浸出水処理	処理能力：10m <sup>3</sup> /日 処理方式：凝集沈殿＋生物処理 ＋キレート吸着 処理水：循環再利用

施設名称	美方ストックヤード
設置主体	美浜・三方環境衛生組合
所在地	福井県三方上中郡若狭町気山306-3
竣工年月	平成20年3月
敷地面積	260m <sup>2</sup>
ストック対象物	金属類

添付資料－3 処理形態別人口・污水衛生処理率の推移

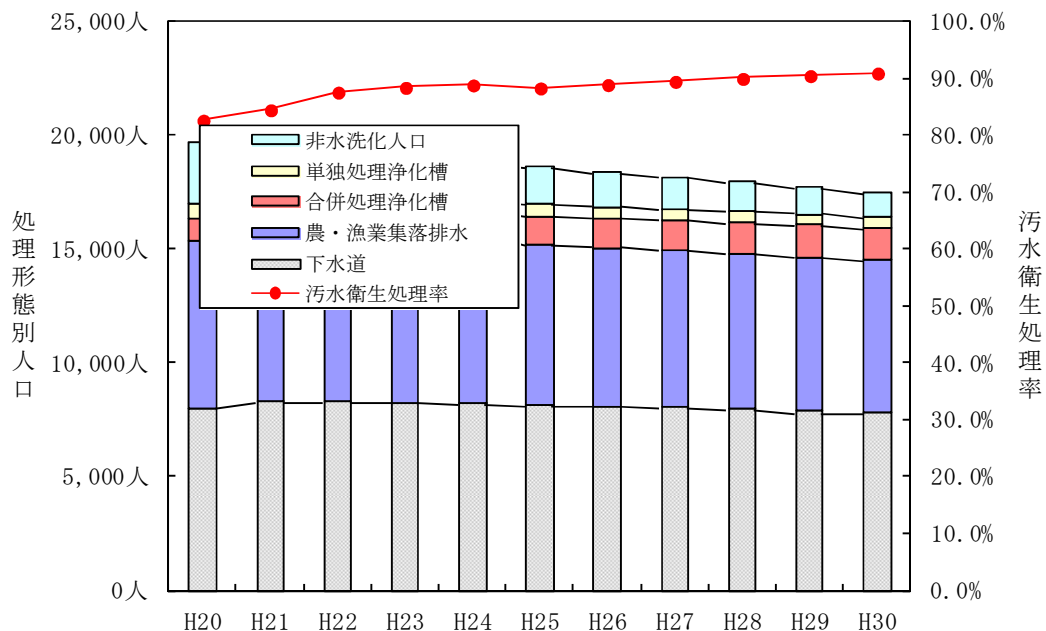


図1 処理形態別人口・污水衛生処理率の推移

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 25 年度)

1 地域の概要

(1)地域名	美浜・三方地域	(2)地域内人口	18,726人	(3)地域面積	248.89km <sup>2</sup>
(4)構成市町村等名	美浜町、若狭町（三方地域）、美浜・三方環境衛生組合	(5)地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美(豪雪) 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：美浜町、若狭町（三方地域） 設立年月日：昭和44年4月1日設立				

2 一般廃棄物処理施設の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		形式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止 予定年月	更新、廃止、新設理由	形式及び処理方式	施設竣工年月	処理能力(単位)	
美方し尿処理場	美浜・三方 環境衛生組合	高負荷脱窒素 処理方式	有	41kℓ/日	H2.4	H29. 3	既存施設の老朽化、汚泥 等の有効利用の促進	前処理・前脱水方式 (下水道放流)	H29. 3	21kℓ/日	

※計画地域内の施設状況（現況）を地図上に示したものを添付した（添付資料-1）

### 3 生活排水処理の現状と目標

(単位：人)

指標・単位		実績値						目標
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成30年度
総人口		19,671	19,498	19,258	18,999	18,726	集計中	17,458
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口（人）	7,962	8,281	8,285	8,221	8,155	集計中	7,789
	汚水衛生処理率（％）	40.5	42.5	43.0	43.3	43.5	集計中	44.6
農・漁業集落排水施設等	汚水衛生処理人口（人）	7,355	7,257	7,712	7,668	7,473	集計中	6,665
	汚水衛生処理率（％）	37.4	37.2	40.0	40.4	40.0	集計中	38.2
合 併 処 理 浄 化 槽 等	汚水衛生処理人口（人）	951	942	878	918	1,016	集計中	1,427
	汚水衛生処理率（％）	4.8	4.8	4.6	4.8	5.4	集計中	8.2
未 処 理 人 口	汚水衛生処理人口（人）	3,403	3,018	2,383	2,192	2,082	集計中	1,577

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。（添付資料-3）

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成25年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模			総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考			
						単位	開始	終了	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
○し尿処理に関する事業							680,000	0	210,000	470,000	0	0	590,850	0	177,255	413,595	0	0	
汚泥再生処理センター整備事業	1	美浜・三方環境衛生組合	21	kl/日	H27	H28	680,000	0	210,000	470,000	0	0	590,850	0	177,255	413,595	0	0	
○施設整備に関する計画支援に関する事業							26,460	26,460	0	0	0	0	26,460	26,460	0	0	0	0	
汚泥再生処理センター整備事業に係る工事発注支援等業務	31	美浜・三方環境衛生組合			H26	H26	26,460	26,460	0	0	0	0	26,460	26,460	0	0	0	0	
合計							706,460	26,460	210,000	470,000	0	0	617,310	26,460	177,255	413,595	0	0	

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称	施策の内容	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	
発生抑制、 再使用の推 進に関する もの	11	生活排水対策	排水対策等の周知徹 底	美浜・三方環境 衛生組合、 美浜町、若狭町	H26	H30		普及啓発					
処理施設の 整備に関す るもの	1	汚泥再生処理センター 整備事業	汚泥の有効利用を配 慮した循環型社会の 形成を目指した施設 整備事業	美浜・三方環境 衛生組合	H27	H28	○	整備工事					
施設整備に 係る計画支 援に関する もの	31	1の計画支援	発注支援等業務	美浜・三方環境 衛生組合	H26	H26	○	発注支援 等業務					



## 施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 福井県

(1) 事業主体名	美浜・三方環境衛生組合
(2) 施設名称	美方汚泥再生処理センター(仮称)
(3) 工期	平成 27 年度～平成 28 年度
(4) 施設規模	処理能力：21 kℓ/日
(5) 形式及び処理方式	前処理・前脱水処理（下水道放流）
(6) 地域計画内の役割	施設を汚泥再生処理センターとして整備し、汚泥を有効利用することにより循環型社会の形成を図る。
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 <input checked="" type="radio"/>

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	汚泥の助燃剤化
(9) 資源化物の利用計画	都市ごみ施設などで助燃剤として利用し、化石燃料使用量の低減を図る

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

(10) 計画処理人口及び 面積	人口 人 面積 m <sup>2</sup>
(11) 地域計画の性格	

(12) 事業計画額	680,000 千円
------------	------------

## 計画支援概要

都道府県名 福井県

(1) 事業主体名	美浜・三方環境衛生組合
(2) 事業目的	汚泥再生処理センターの整備のため
(3) 事業名称	美浜・三方環境衛生組合汚泥再生処理センター整備事業に係る 発注支援等業務
(4) 事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度
(5) 事業概要	汚泥再生処理センター整備工事のための測量・地質調査、基本 設計、生活環境影響調査及び工事発注支援を行う。
(6) 事業計画額	26,460 千円